

平成26年度第6回白石町総合計画審議会会議録（要旨）

- 日 時 平成27年2月23日（月）午後7時～午後8時
■場 所 楽習館2階研修室
■出席者 委員：20人出席、4人欠席
町：副町長、企画財政課職員4人、総合計画策定委員及び主任

1. 開会【進行：吉岡補佐】

2. 会長挨拶

2月も中盤になって大変お忙しい中に御参集いただきありがとうございます。昨日、春一番が吹いたということで春も後1歩のところではないかと思えます。本日は第2次総合計画の最終確認となります。この会議を以て町長に答申するようになってるので、よろしくお願ひします。

3. 協議事項

（1）第2次白石町総合計画（案）の最終確認について

会 長 先週の第5回審議会でたくさんの意見をいただいた分の修正について事務局から説明をお願いします。

事務局 今日には前回の審議会での意見とその他の修正分を資料として配布している。本来は修正後の案を配布すべきだが、わからなくなるので修正したページのみ配布している。今日は全体的な最終確認ということでお願いしたい。最終確認をしていただいて修正等あれば、休憩時間を挟んで事務局で修正を行う。その後、町長が出席して会長が代表で答申するという流れになる。今日の答申後は、3月議会に提案して議会で判断をしてもらい、議会議決の後に最終的な計画書は皆様に配布したいと思う。基本的には答申していただいた最終の総合計画は、尊重してそのまま議会に提案する予定だが、誤字脱字や文字サイズなどの軽微な修正は事務局に一任していただきたい。まず、策定経過の資料をご覧ください。平成26年5月20日に第1回審議会を開催し、委員の委嘱をして今日に至っている。それまでの経過について記載している。次に修正箇所のページの説明をします。

2ページ、序論の4のイだが、修正前は「町長が策定し（行政計画）、議会議決は不要。」としていたが、表現が誤っていたので、前の部分に「白石町議会基本条例施行以前は」を付け足している。議会基本条例が施行されてからは議決が必要である。

3ページ、真ん中ほどに町長任期と総合計画年次の図を挿入した。

12ページ、第2章第5節の名称を、人権の尊重と男女共同参画の推進に改めている。
14ページ、現況と課題の下から2つめ、施設の更新だけではわかりにくいという御指摘をいただいたので、「老朽化による」を挿入した。さらに主な取組の3の句読点を中点に変更している。

24ページ、節の名称を「人権の尊重と男女共同参画の推進」に変更。

26ページ、主な取組の5、「国・県・農業団体との連携」を「農業再生協議会等」に変更。農業再生協議会とは、国や県も入った協議会なのでこの表現になっている。

34ページ、現況と課題の一番上、「本町は、」を「本町の」に変更。

以上がご意見等をいただいて変更したところ。

会 長 前回の皆様の意見を受けての修正点だったが、再度順を追って最終的な確認をしていきたい。

1～12ページまでで御意見御質問はありませんか。（意見なし）

13～18ページまでで御意見御質問はありませんか。（意見なし）

19～24ページまでで御意見御質問はありませんか。（意見なし）

25～29ページまでで御意見御質問はありませんか。

委 員 計画書の中に、支援や育成などの言葉がたくさんあるが、具体的にはどこかで出てくるのか。

事務局 支援や育成とあるが、総合計画は全体の方向性を示すものなので、実際の取組は予算事業や職員の業務で行うことになってくる。例えば福祉の分野であれば補助金や助成をするなどの予算的なもの、職員が相談等を行うなどを実際にはやっていくことになる。

委 員 いずれ詳しいことは出てくるわけですね。

事務局 実施計画を作って、その中で示すようになる。

会 長 あくまで基本計画なので、支援や育成や強化は具体的には実施計画で出すということなので、予算や優先順位を決めるときに具体的な計画を出してもらうようお願いします。他にありませんか。

次に30～32ページまでで御意見御質問はありませんか。（意見なし）

33～35ページまでで御意見御質問はありませんか。（意見なし）

36～38ページまでで御意見御質問はありませんか。（意見なし）

最後に、全体的に御意見御質問はありませんか。

委員 町の人口が減少していく中で、地区の戸数も減っていくので、いずれは行政区の再編成などを考えているのか。

総務課長 人口が減っていて、私の地区も7戸になってしまった。毎年何らかの役員が回ってくる。その中では、隣の地区と合併をしてはとの声もある。なので、この先行政区の合併等も十分に予想される。現在、具体的に行政でどのように進めていくかなどの議論はないが、今後そういった声が出てくれば考えていかなければいけないと思っている。

会長 集落や区の合併については抵抗があるが、学校の統廃合の話も出てきており地区の統廃合は検討していかなければならないのではないかと。いかにして活性化を図るか、協働の地域コミュニティを作り出すかが大きな課題だと思っているので、町を挙げて取り組んでいくことが大事だと思う。他にありませんか。

委員 14ページのめざすべき方向の「公共施設の再配置によるコンパクトシティ化」は、コンパクトにまとめすぎると離れた場所はどうなるかという懸念がある。施設が遠くなると参加や交流ができなくなる。若い人はいいが、高齢者は行動ができるのかと思うところがある。

事務局 コンパクトシティ化は全国的に叫ばれているが、中心地に集中すればその周辺部はどうしても取り残されてしまうのではないかとということで、市町村合併でもかなりの反省点だと言われている。実際のやり方は、小学校区単位で考えるのか、旧町単位で考えるのか、または役場周辺だけに集めるか、というのがありますが白石町は99平方キロメートルあるのでそれは無理だと思う。役場だけで考えるのではなく町民皆さんと考えていきたいと考えている。今現在はどういう風に考えているとはお示しできないが、町民全体で議論していくところだと考えている。

会長 実施計画の策定の段階で、町だけではなく町民の意見を反映していかないと問題がでてくる。経済効率の面ばかりではなくトータルで考えていきたい。

委員 総合計画が活かしたものになるためには、4ページに書いてあるように評価・検証をいかに行うかが大事になってくる。行政執行の透明化を図るためにはプランを作り（Plan）、それを執行し（Do）、検証して（Check）、次のアクションを起こす（Action）というのがありますが、チェックをいつ、どういう内容でするのかカギを握ると思う。そのためには4ページの中段に記載の部分が大事になる。

委員 昭和28年に合併問題が起き、平成の大合併が起こったが、今一番人口が少ない大町町の町長が町村会の会長をやっている。郡の議長会長も大町がやっている現状を見たときに、どうしても江北が強かったのが、どうしても前に出れなかったという背中を見たときに、これが今後の計画ができて、これを我々が維持して、いかにして取り組んで白石町をよくしていくか、自分たちで努力をしないと、いろんな問題、立派な計画ができたのにどうやってもっていかということに対して、自分たちの身の周りからよくしていくことが一番成績の感じるころなので、これは参考までに申し上げておきます。

会長 この総合計画は6回の審議を重ねて策定したが、絵に描いた餅にならないように今後の進捗管理と評価が今後の課題だと思う。白石町が県内の町の中では一番だと築き上げていきたいと思う。

他にありませんか。

暫時休憩します。

《休憩》

(2) 町長への答申【進行：吉岡課長補佐】

他市町村では最終回の審議会で作成し、後日審議会の代表者が庁舎に出向いて首長に答申する方法を採られているが、今回は最後まで皆様にも見届けていただいて町長が挨拶を申し上げるよう、最後の審議会での答申としている。

それでは審議会を代表して白武会長から田島町長へ答申をいただきます。答申書は皆様のお手元にもお配りしています。

白武会長から田島町長へ答申書を手交される。

進行 答申に対して、田島町長がご挨拶申し上げます。

町長 みなさんこんばんは。本日は寒い中に、しかも夜間にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。只今、白武会長さんに第2次白石町総合計画の答申をいただきましたが、改めまして、身の引き締まる思いがしたところでございます。御存じのとおり、白石町は平成17年1月1日に市町村合併し、その後総合計画策定に着手し、平成18年3月には、平成18年度から平成26年度までの計画期間9年間の現行の総合計画が策定されました。今年が合併10周年を迎えたわけですが、私は、白石町の新たなステップとなる節目の年に、新しい総合計画を作るためには、オール白石の体制で臨む必要があると考え、一般公募と町内各団体の代表者2

4人の方々を総合計画審議会委員にお願いしたところです。皆様方には、昨年5月20日の第1回総合計画審議会の際に、第2次白石町総合計画策定に関する諮問をいたしたわけですが、以来昼間お勤めの委員さんもいらっしゃるということで、毎回夜に審議会を開催して、昼間のお仕事でお疲れのところお集まりいただき、本日まで6回にわたり熱心な審議をしていただいたと聞き及んでいます。今回は、町職員のほうも、10年ぶりの作業で、しかもほとんど手作りの計画ということで、不手際もあり皆様方にご迷惑をおかけしたことも多々あったかと思いますが、その点お詫び申し上げます。お陰様で、大変立派な総合計画（案）を作っていただきましたので、これを重く受け止め、来る町議会3月定例会に提案し、議会の審議を経て議決された後は、第2次白石町総合計画の達成に向けて邁進する所存でございます。皆様方には、これまでの御労苦に感謝するとともに、今後も白石町の発展に御尽力賜りますよう、お願い申し上げます。

進 行 それでは、白武会長からご挨拶をいただきます。

会 長 各委員の皆様にお礼と、町当局に対しお願い申し上げたいと思います。さきほどございましたように、この総合計画の答申につきましては、昨年の5月20日を振り出しに6回、非常にお忙しい中に御審議をいただきまして厚くお礼を申し上げます。この第2次総合計画につきましては、第1次の「人と大地がうるおい輝く豊穰の町」づくりを基本的なベースといたしまして、この10年間の諸般の社会情勢の変化やあるいは制度の変化、もう1つは現行の第1次の総合計画の検証を踏まえまして、そして平成25年度には回数を多く重ねて「町長と語る会」を実施していただいております。そしてまた、町民の方の行政に対します意見や情報、そして議会の意見を反映いたしまして審議を頂き、この総合計画（案）を練っていただいたわけでございます。そして簡潔といえますか、今回につきましては非常に簡潔で分かりやすい計画ではないかと思えます。しかしながら先ほど申し上げましたように、この計画を作ることが目的ではございませんので、これをいかに実施して町民の方の負託に応えていくのか。そしてすばらしい白石町を築き上げていく。人口減少の問題なり、あるいは少子高齢化、財政の厳しい折ではございますけども、なんといたしましても目的は町民の負託に応えるということでございますので、そういった意味で随時チェックといえますか今後皆様方をお願いを申し上げたいと思います。そして町当局につきましても、毎年チェックを頂きまして、そして議会や当局のチェックだけではなく町民挙げて検証して、こういった体制で臨んでまいりたいと思っていますので、今後皆様方の協力をお願いいたしまして、非常に簡単ではございますがお礼とさせていただきます。いろいろありがとうございました。

進 行 白武会長ありがとうございました。せっかくの機会ですので、委員の皆様からも町政への疑問、感想などがあればお受けしたいと思います。審議会に関わらずの話で結構です。(意見なし)

5. その他

事務局 本日答申いただいた案は、基本的に尊重するが、もしも誤字脱字等の修正があったら事務局での修正を許可してください。総合計画の案は3月議会に提案する。議会の議決後に総合計画の計画書としてまとめて、皆様に送付したい。

4. 閉会 【杉原副町長】

人口減少が叫ばれております中での計画策定ということで、いろんな問題が議論されました。困難な課題が多数あったことは事実でございます。答申いただきました総合計画をもとに町民の皆様の見聞を聞きながら具体策に取り組んでまいりたいと思いますので、皆様のご協力をお願いいたしましてごあいさついたします。どうもありがとうございました。